

# Cubi シリーズ

## パソコン

MS-B123/ Cubi B123

# 目次

|                             |            |
|-----------------------------|------------|
| 著作権表示 .....                 | iii        |
| 商標 .....                    | iii        |
| 改訂履歴 .....                  | iii        |
| アップグレードと保障 .....            | iv         |
| 交換可能部品の販売について .....         | iv         |
| 技術サポート .....                | iv         |
| グリーン製品の特徴 .....             | iv         |
| 環境保全方針 .....                | v          |
| 化学物質情報 .....                | v          |
| バッテリー情報 .....               | v          |
| 安全に関する注意事項 .....            | vi         |
| CE適合性 .....                 | viii       |
| FCC-B無線周波数干渉制限準拠声明 .....    | viii       |
| WEEE声明 .....                | viii       |
| RoHS声明 .....                | viii       |
| <b>概要 .....</b>             | <b>1-1</b> |
| パッケージの内容 .....              | 1-2        |
| システムの概要 .....               | 1-3        |
| <b>はじめに .....</b>           | <b>2-1</b> |
| 安全と安心に関するヒント .....          | 2-2        |
| ハードウェアセットアップ .....          | 2-3        |
| <b>システムの操作方法 .....</b>      | <b>3-1</b> |
| 電源管理 .....                  | 3-2        |
| ネットワーク接続 (Windows 10) ..... | 3-4        |
| システムの復元 (Windows 10) .....  | 3-7        |

## 著作権表示

本書の内容は MICRO-STAR INTERNATIONALの著作物です。本書の作成に当たっては細心の注意を払っておりますが、内容の正確性については一切保証いたしません。弊社は製品の品質や性能の向上の為、継続的に改善を行っており、本書の内容は予告なく変更されることがございます。

## 商標

本書に記載されている商標の所有権は、それぞれの商標の所有者に帰属します。

## 改訂履歴

|      |          |
|------|----------|
| 改訂   | 改訂日      |
| V1.0 | 2015年12月 |

## アップグレードと保障

本製品の製品出荷時に組み込まれた部品のうち、特定の部品に関してはお客様のご要望による部品のアップグレードまたは交換が可能です。お買い求めいただきました製品の詳細な部品構成につきましては、ご購入いただきました販売店様、または製品の正規代理店へお問い合わせください。但し、正規代理店又はサービスセンター以外で本製品の部品のアップグレードまたは交換を行われた場合、製品保証が無効になる場合がございますのでご注意ください。製品のアップグレードまたは交換サービスにつきましては、製品の正規代理店またはサービスセンターにお問い合わせください。

## 交換可能部品の販売について

特定の国または地域で本製品を購入された場合、弊社は本製品の交換用部品(またはそれに相当する部品)の供給を製品の生産終了後も最長で5年間継続致します。継続期間は仕向地の縫製や規制により異なります。スベアパーツの入手についての詳細な情報は<http://www.msi.com/support/>経由でお問い合わせください。

## 技術サポート

製品に問題が発生し、ユーザーズマニュアルに解決方法が記載されていない場合は、製品をお買い求めになられた販売店または現地の代理店にご相談ください。他の解決方法として、MSIのウェブサイトに掲載されている詳細情報をご参照頂くこともできます。テクニカルガイド、BIOSアップデート、ドライバアップデートやその他の情報は<http://www.msi.com/support/>をご参照ください。

## グリーン製品の特徴

- ☐ 使用中およびスタンバイ時の消費電力を低減しています
- ☐ 環境や人体に有害な物質の使用を制限しています
- ☐ 解体とリサイクルが容易です
- ☐ リサイクルの促進により天然資源の消費を削減しています
- ☐ アップグレードが容易で製品を長くお使い頂けます
- ☐ 回収ポリシーにより廃棄物の発生を低減しています

## 環境保全方針



- 本製品は部品の再使用とリサイクルに配慮して設計されています。ご不要になった際はリサイクルにご協力ください。
- 本製品の廃棄の際は、お住まいの地域の廃棄物処理のルールに沿った適切なご対応をお願い致します。
- さらなるリサイクル情報のため、MSIのウェブサイトのご訪問とお近くの代理店のご確認をお願いします。
- MSI製品の適切な処分、回収、リサイクル、分解につきましては、gpcontdev@msi.comでもご案内致します。

## 化学物質情報

In compliance with chemical substances regulations, such as the EU REACH Regulation (Regulation EC No.. 1907/2006 of the European Parliament and the Council), MSI provides the information of chemical substances in products at:

[http://www.msi.com/html/popup/csr/evmtprtt\\_pcm.html](http://www.msi.com/html/popup/csr/evmtprtt_pcm.html)

## バッテリー情報



European Union:

Batteries, battery packs, and accumulators should not be disposed of as unsorted household waste.. Please use the public collection system to return, recycle, or treat them in compliance with the local regulations.



Taiwan:

For better environmental protection, waste batteries should be collected separately for recycling or special disposal.

廢電池請回收

California, USA:

The button cell battery may contain perchlorate material and requires special handling when recycled or disposed of in California.

For further information please visit:

<http://www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate/>

バッテリーを正しく交換しない場合、爆発の危険があります。同じバッテリーか、またはメーカーが推奨する同型のバッテリーに交換してください。

## 安全に関する注意事項



- 安全に関する注意事項をよくお読みください。
- 装置およびユーザーズマニュアルに記載されている全ての注意と警告を順守してください。



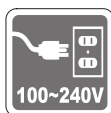
パッケージに付属しているユーザーズガイドは、将来参照するために保存願います。



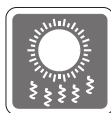
この装置は高温と多湿を避けて設置してください。



本装置をセットアップする際には、安定した平らな面に置いてください。



- 本装置をコンセントに接続する前に、電圧が100V～240Vの範囲内であることを確認してください。本装置の電源プラグのアース端子は接地させる必要があります。
- 本装置に拡張ボード等の部品を取り付ける際は、作業前に必ずAC電源コードを抜いてください。
- 本装置を長期間使用しない場合は、不要な電力を消費させないようにコンセントからACプラグを抜いてください。



本装置の通気口は内部の部品の過熱を防ぐために使われます。通気口を塞がないでください。



装置が破損するおそれがあるため、60°C(華氏140度)を超える場所または0°C(華氏32度)未満の場所では保管しないでください。

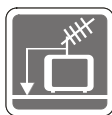
注意：本装置が使用可能な最高気温は40°Cです。



装置の故障や感電の原因となりますので、開口部からいかなる液体も注ぎ込まないでください。



電源コードが破損し、異常な発熱などが発生する可能性がありますので、電源コードの上に物を置かないでください。



- 同軸ケーブルをテレビチューナーに接続する場合、金属シールドが建物の保護接地システムに確実に接続されている必要があります。
- ケーブル配列システムは、国家電気規則 (NEC) (ANSI/NFPA 70)、特に820.93部分の同軸ケーブルの外部伝導保護接地通りに接地されるべきです。



強い磁力や電力を発生している物からは常に本装置を離してください。



次のような場合は、サービス担当者に装置の点検を依頼してください。

- 電源コードまたはプラグが破損した場合。
- 装置内に液体が入った場合。
- 装置が高い湿気に晒された場合。
- ユーザーズマニュアルに従って操作しても、装置が正常に動作しない、または起動しない場合。
- 装置が落下して破損した場合。
- 装置に目立った損傷がある場合。

## CE適合性

本製品は、必須の安全要件および欧州指令に定められたその他の関連する規定に準拠しています。



## FCC-B無線周波数干渉制限準拠声明

本装置は、FCC規定第15部に準ずるクラスBのデジタル機器の制限に準拠することが試験によって確認されています。これらの制限事項は、住宅地域で使用した場合に生じる可能性のある電磁障害を抑制するために制定されたものです。本装置は高調波エネルギーを生成および使用しており、高調波エネルギーを放射する可能性もあるため、指示に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。但し、特定の設置状況においては電波障害を起こさないという保証はありません。本装置がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本装置の電源の投入と切断を行って確認します。受信障害が発生している場合には、以下の方法で受信障害を改善することをお勧めします。



- 受信アンテナの方向または設置位置を変える。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 本装置を受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに接続する。
- 販売店やラジオビデオの専門技術者に問い合わせる。

### 注記1

FCC準拠に責任を持つ第三者からの明確な許可を受けることなく、本体に承認されていない変更や改造が行われた場合には、本装置を使用する権利が規制される場合があります。

### 注記2

放出制限に従うために、シールドされたインタフェースケーブルとAC電源コードを使用しなければなりません。

### VOIR LA NOTICE D'INSTALLATION AVANT DE RACCORDER AU RESEAU.

本機器はFCC規定第15部に準拠しています。操作は次の2つの条件により規制されます。

1. 電波障害を起こさないこと。
2. 誤動作の原因となる電波障害を含む、受けるすべての電波障害に対して正常に動作すること。

## WEEE声明

2005年8月13日以降にEU加盟国を流通する電気・電子製品にはWEEE指令によりゴミ箱に×印のリサイクルマークの表示が義務づけられており、廃棄物として捨てることの禁止とリサイクルが義務づけられています。



## RoHS声明

### 日本JIS C 0950材質宣言

日本工業規格JIS C 0950により、2006年7月1日以降に販売される特定分野の電気および電子機器について、製造者による含有物質の表示が義務付けられます。

[http://www.msi.com/html/popup/csr/cemm\\_jp.html](http://www.msi.com/html/popup/csr/cemm_jp.html)

[http://tw.msi.com/html/popup/csr\\_tw/cemm\\_jp.html](http://tw.msi.com/html/popup/csr_tw/cemm_jp.html)

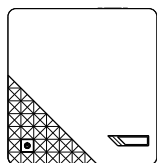


# 1

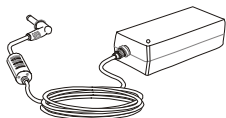
## 概要

この度はCubi パソコンをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
最適のPC選択として、このシステムは素敵な概観を採用し、どこにも本製品  
を簡単に置く事ができます。プラットフォームが搭載の機能もユーザーに刺  
激的な体験をもたらします。

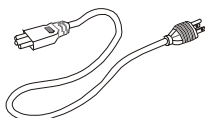
## パッケージの内容



Cubi B123



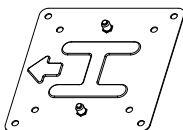
AC/DCアダプタ



AC電源コード



ユーザーズマニュアル&  
クイックガイド

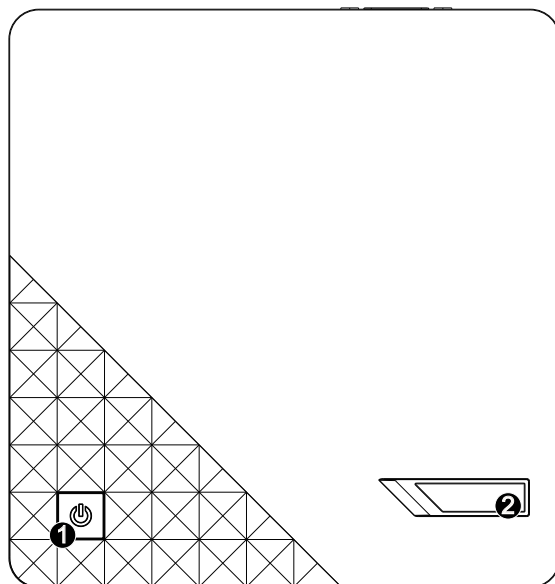


VESA取り付けキット  
(オプション)

- \* 付属品が破損または欠品している場合は、直ちに弊社にお問い合わせください。
- \* 図は参照のためのものです。同梱品はお買い求め頂いたモデルにより若干異なることがあります。

## システムの概要

### ▶ 上面図

**1**

#### 電源ボタン

電源ボタンを押すと、システムがオン/オフの間で切り替えます。

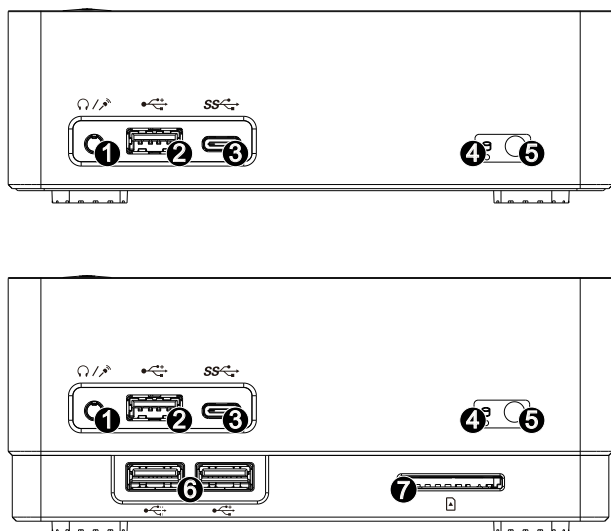
**2**

#### USB 2.0ポート (MSI SuperChargerテクノロジーをサポート) (オプション)

防塵カバーを取り外すと、USB 2.0ポートがその下にあります。

MSI Super Chargerテクノロジーにより、このポートは通常のUSB 2.0ポートとして機能するだけでなく、システムが終了された場合に後でもポートに接続されたUSBデバイスを充電することが可能です。ユーザーはお持ちのUSBデバイスに充電するためにシステムを起動する必要がありません。

## ▶ 正面図



**1** ヘッドフォン / マイクジャック  
ヘッドフォン、スピーカーまたはマイク用のコネクタです。

**2** USB 2.0ポート (オプション)  
USB (ユニバーサルシリアルバス)ポートには、USBキーボードやUSBマウスといったUSB規格に準拠したデバイスを接続できます。データ転送速度は最大480Mbpsです。(High Speedモード時)。

### USB 3.1 Gen1ポート (オプション)

USB (ユニバーサルシリアルバス)ポートには、USBキーボードやUSBマウスといったUSB規格に準拠したデバイスを接続できます。データ転送速度は最大5Gbit/sです(超高速モード時)。USB 3.1 Gen1ポートはUSB 2.0デバイスと併用できます。

**3** USB 3.1 Gen1ポート (タイプC) (オプション)  
スリムで洗礼されたUSBタイプCコネクタは、可逆プラグとケーブルの方向を備えており、USB3.x、DisplayPort、PCIe、オーディオおよびThunderbolt3 (オプション)などを含む未来でも使える拡張可能なパフォーマンスソリューションをサポートしています。

4

**ハードディスクドライブLED**

このインディケータはHDDの動作状態を表示します。システムがHDDにデータをアクセスしている場合はこのLEDが閃いて、ディスク動作が検出されていない場合はLEDがオフのままです。

5

**IR受信機 (オプション)**

この赤外線受信機はリモートコントロール用です。

6

**USB 2.0ポート (オプション)**

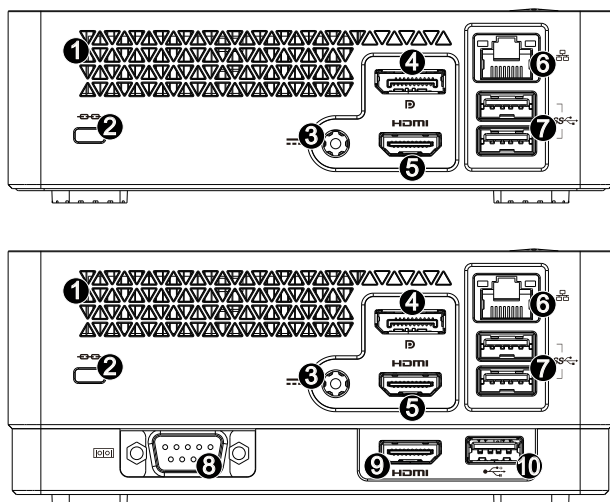
7

**カードリーダードライブ (オプション)**

内蔵カードリーダーはさまざまなタイプのメモリカードに対応します。

注意! ワイヤレス干渉を防止するために、USB 3.xデバイスを本製品のUSB 3.1 Gen1ポートに接続する場合はシールドUSB 3.x ケーブル (長は8"または20cm以上)を使用してください。

## ➤ 背面図



1

### 通気口

装置内の温度を下げるために通気口を設けています。故障の原因となりますので、通気口を塞がないでください。

2

### Kensington Lockポート

本製品はKensingtonロックポートを搭載しています。ゴムで処理された金属ケーブルでAIO PCを固定位置に括り付けるか、キーあるいは機械的なPINデバイスでユーザーのAIO PCの安全を確保します。ケーブルの末端には小さな輪があり、ケーブル全体を固定の物体に巻きます。重いテーブル、または他の同様の設備にAIO PCを固定位置に括り付けています。

3

### 電源ジャック

AC/DC電源アダプタは、このジャックのAC電源をDC電源に変換します。このジャックを通して供給される電力は、PCに電力を供給します。PCの損傷を避けるために、付属の電源アダプタを必ず使用してください。

4

### DisplayPort出力

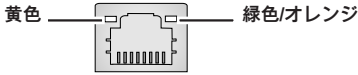
DisplayPortはデジタルディスプレイインターフェースの標準です。このコネクタはDisplayPort入力を備えたディスプレイとの接続に使用します。

## 5 HDMI出力ポート **HDMI™** HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

HDMIは非圧縮のオーディオ / ビデオストリームのデジタル伝送に対応したマルチメディアインターフェースです。HDMIはSD,HD映像を含む全てのTVフォーマットと、多チャンネルデジタルオーディオに一本のケーブルで対応できます。

## 6 LANジャック

LANへの接続用に標準のRJ-45 LANジャックが付属しています。このジャックにネットワークケーブルを接続できます。



| LED色 | LED状態   | コンディション              |
|------|---------|----------------------|
| 黄色   | Off     | ネットワークに接続していません。     |
|      | On (点灯) | ネットワークに接続しています。      |
|      | On (点滅) | 通信中です。               |
| 緑色   | Off     | 10 Mbit/秒で通信しています。   |
|      | On      | 100 Mbit/秒で通信しています。  |
| オレンジ | On      | 1000 Mbit/秒で通信しています。 |

## 7 USB 3.1 Gen1ポート (オプション)

## 8 シリアルポート (オプション)

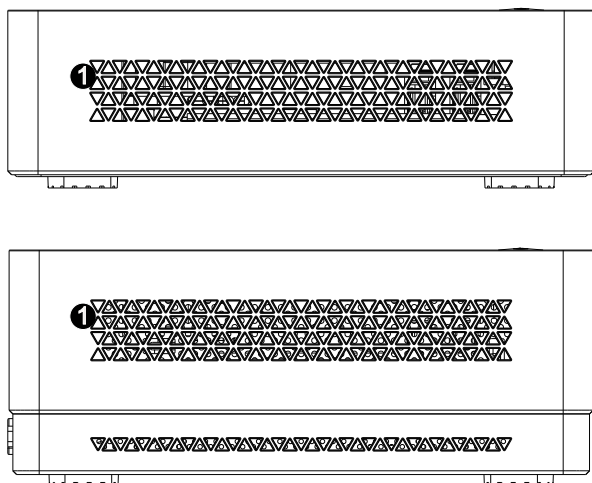
シリアルポートはバーコードスキャナ、バーコードプリンタ、手形プリンタ、クレジットカード機器などをサポートします。

## 9 HDMI出力ポート (オプション) **HDMI™** HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

## 10 USB 2.0ポート (オプション)

注意! ワイヤレス干渉を防止するために、USB 3.xデバイスを本製品のUSB 3.1 Gen1ポートに接続する場合はシールドUSB 3.x ケーブル (長は8"または20cm以上)を使用してください。

▶ 左/右側面図



1-8

1

通気口

装置内の温度を下げるために通気口を設けています。故障の原因となりますので、通気口を塞がないでください。



# 2

はじめに

## 安全と安心に関するヒント

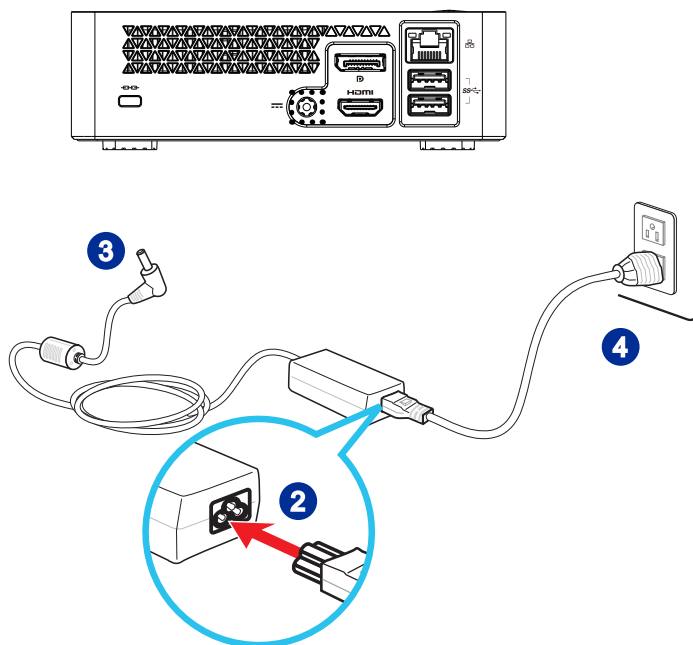
本製品を安全にお取り扱いいただくために、適切な作業環境を整えていただき細心の注意をもって製品をご使用ください。

1. 本製品のお取り扱い、作業につきましては十分に照明がとられた明るい場所で行ってください。
2. お客様の作業に適したデスクやイスをお選びいただき、操作がしやすい様な環境でご使用ください。
3. イスに座り作業をされる場合は、イスの背もたれなどを調整していただき、無理のない姿勢でご使用ください。
4. 本製品を不安定な場所や、使用しにくい場所などでご使用にならないでください。
5. 本機は精密機器です。ご使用中に怪我などをされない様に、お取り扱いには十分にご注意ください。

## ハードウェアセットアップ

### ▶ AC電源の接続

1. パッケージを開き、AC/DCアダプターとAC電源コードを取り出します。
2. アダプタと電源コードを接続します。
3. 電源ジャックを接続します。
4. 電源コードをコンセントに差し込みます。



### ▶ AC電源の切断

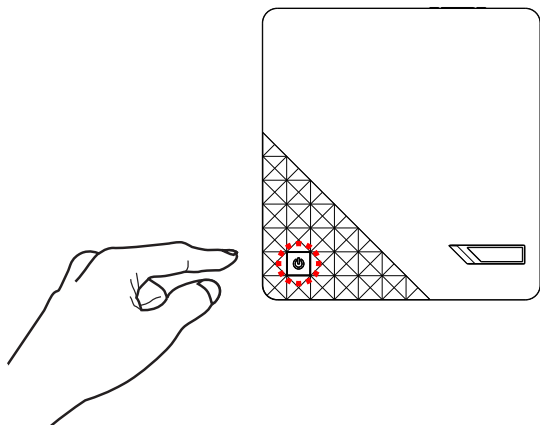
5. まずコンセントからAC電源コードを抜きます。
6. それから、パソコンシステムからAC電源コードを抜きます。

### **注意**

AC電源コードを抜く時、コードのコネクター部分を持ってください。決してコードを直接に引かないでください。

## ▶ システムの起動

電源ボタンを押すと、システムを起動します。



# 3

## システムの操作方法

この章では、システムの操作に関する基本的な情報について説明します。

### 注意

すべての情報は予告なしに変更する場合があります。

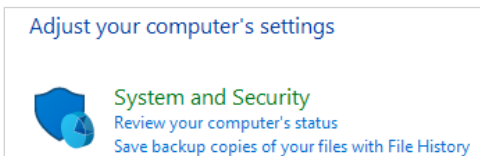
## 電源管理

本製品は、本製品とモニターの電源管理を行うことにより、大幅に電気使用量を節約し、環境に配慮する事が出来ます。

本製品を効率的に使用するために、一定時間使用されない場合に本製品がスリープモードになる様に設定をしましょう。

### ▶ Windows 10での電源管理

- Windows OS での [Power Options] ( 電源オプション ) により、ディスプレイ、ハードドライブ、バッテリーの電源管理機能を制御できます。( スタート ) を右クリックし、[設定]から[システム]をクリックします。\*\*画像を日本語版のWindows10に差し替える必要が有ります。



[電源とスリープ]を選択し、お客様の使用方法に適した電源プランを選択してください。[電源の追加設定]を選択する事で、設定を微調整することもできます。

- コンピュータのシャットダウンメニューに、システム電源の迅速かつ容易な管理のためのスリープ、(S3/S4) および シャットダウン、(S5) の各オプションが表示されます。

### ▶ ENERGY STARに適合しているモニターを通じた電源管理

ユーザーが一定の時間、本製品を使用しない状態であった場合、電源管理の機能が低電力モードまたはスリープモードに移行します。ENERGY STARに適合したモニターをご利用の場合は、この機能がモニターの電源管理機能も同様にサポートします。電力消費量節約の為に、本製品のシステムがAC電源で動作しているとき、電源管理機能はあらかじめ以下の設定で動作いたします。

- 15分後ディスプレイの電源をオフにします。
- 30分後スリープモードに入ります。



## ▶ システムの復帰

次のいずれかを使用して、節電モードからコンピュータを復帰させることができます。

- 電源ボタン
- ネットワーク (Wake On LAN)
- マウス
- キーボード




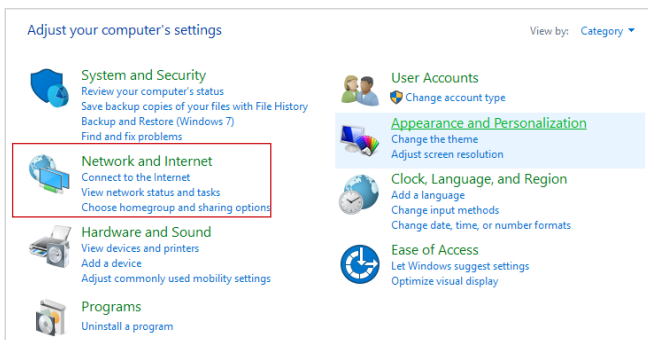
### 節電に関するヒント:

- 一定時間使用しない場合、LCD電源ボタンを押してモニターの電源をオフにします。
- Windows OSの電源オプションを設定して、パソコンの電源管理を最適化します。
- パソコンの電力消費を管理するソフトウェアをインストールします。
- 長期にわたり本製品を使用されない場合は、不要な電力消費を防ぐために、必ずAC電源コードをコンセントから外してください。

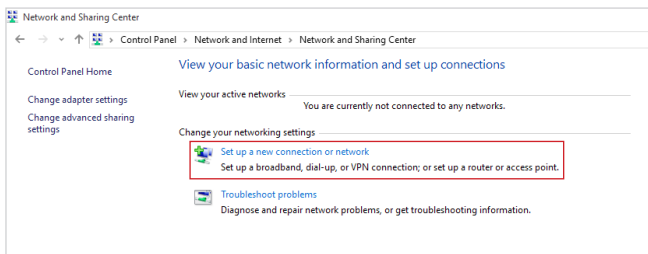
# ネットワーク接続 (Windows 10)

## ▶ 有線ネットワーク

1. (スタート)  を右クリックし、一覧から[設定]を選択してください。
2. [ネットワークとインターネット]の項目内の[イーサネット]を選択します。



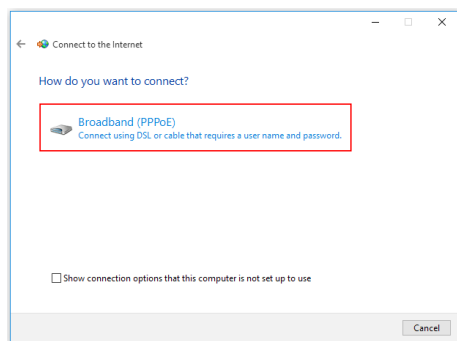
3. [ネットワークと共有センター]を選択し、[ネットワーク設定の変更]の中の[新しい接続またはネットワークのセットアップ]を選択してください。



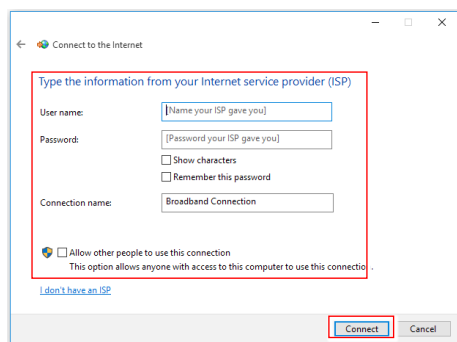
\*\* (画像関係は全て日本語のWindows10画面にした方が良いでしょう)




4. (インターネットに接続します)を選択し、(次へ)をクリックします。
5. ユーザー名とパスワードが必要なネットワークに接続する為に[ブロードバンド (PPPoE)]を選択します。

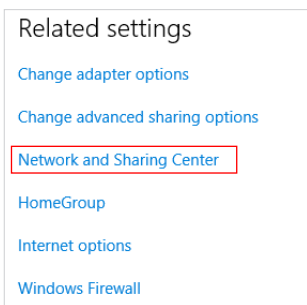


6. お客様が契約されているISP (インターネットサービスプロバイダ) からの情報を入力し、[接続]をクリックしてLAN接続を確立してください。



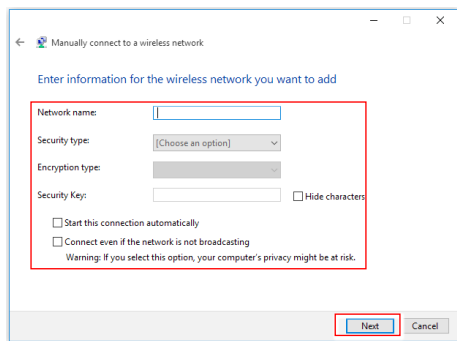
## ▶ 無線ネットワーク

1. (スタート)  を右クリックし、一覧から「設定」を選択し、[ネットワークとインターネット]を選択します。
2. [Wi-Fi]が選択されており、現在利用可能なWLAN接続のリストが表示されます。表示されているリストから利用される接続を選択してください。
3. リストに表示されていない新しい接続を確立するには、[イーサネット]の項目にある[ネットワークと共有センター]を選択します。



3-6

4. [[新しい接続またはネットワークのセットアップ]を選択してください。
5. 次に[ワイヤレスネットワークに手動で接続します]を選択して、[次へ]をクリックして次へ進みます。
6. 追加したい無線ネットワークの情報を入力して、[次へ]をクリックして次に進みます。



7. 新しい無線LAN接続が確立されます。

\*\* (画像関係は全て日本語のWindows10画面にした方が良いでしょう)

## システムの復元 (Windows 10)


システムの復元機能を使用する目的には、以下が含まれます。

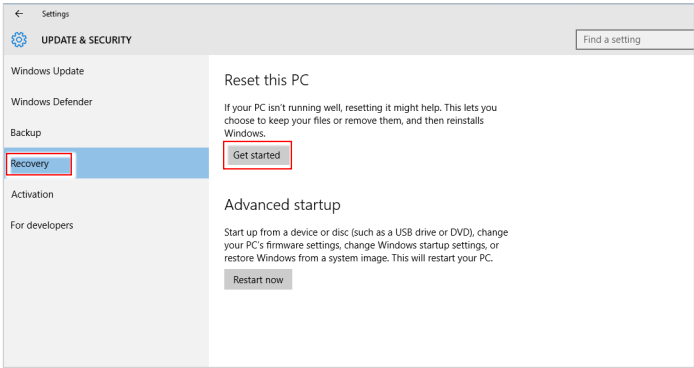
- システムをメーカー出荷時の初期状態に復元する場合。
- 使用中のオペレーティングシステムにエラーが発生した場合。
- オペレーティングシステムがウィルスの影響を受け、正常に機能しなくなった場合。
- 他の言語で OS をインストールし直す場合。

システムの復元機能を使用する前に、システムに保存された重要なデータを他の記憶媒体にバックアップしてください。

本書に記載された手順でシステムの復元ができない場合は、お住まいの地域の正規代理店またはサービスセンターにご相談ください。

# PC を初期状態に戻す

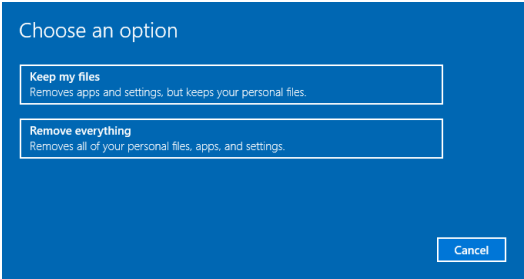
- 1. ( スタート )  をクリックし、[設定]を選択して[更新とセキュリティ]を選択します。
- 2. [回復]の項目を選択し、[このPCを初期状態に戻す]の項目で[開始する]をクリックしシステム復元を開始します。



3-8

- 3. [オプションを選んでください]の画面が表示されます。[個人用ファイルを保持する]、または[全てを削除する]を選択します。

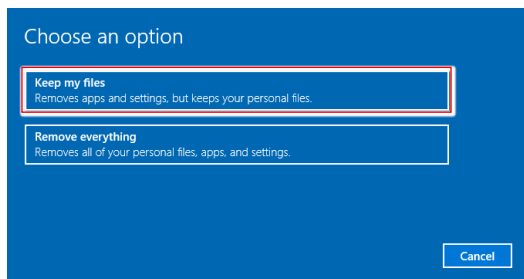
\*\*(画像関係は全て日本語のWindows10画面にした方が 良いです )



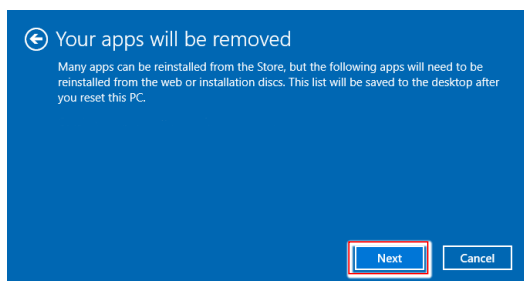
| PC を初期状態に戻す | 個人用ファイルを保持する |                            |  |
|-------------|--------------|----------------------------|--|
|             | すべて削除する      | Windows がインストールされているドライブのみ | ファイルの削除のみ行う<br>ファイルを削除してドライブのクリーニングを実行する |
|             |              | すべてのドライブ                   | ファイルの削除のみ行う<br>ファイルを削除してドライブのクリーニングを実行する |
|             |              |                            |  |

## ▶ 個人用ファイルを保持する

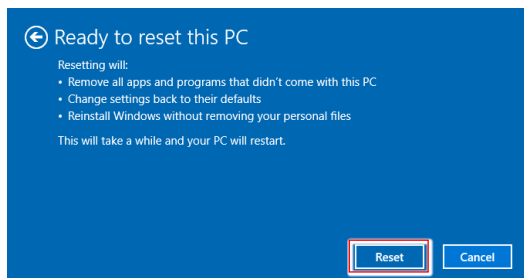
1. ( 個人用ファイルを保持する ) を選択します。



2. ( お使いのアプリは削除されます ) 画面には、Webまたはお手元のインストールディスクから再インストールしなければならないアプリの一覧が表示されます。[次へ]をクリックして次へ進みます。

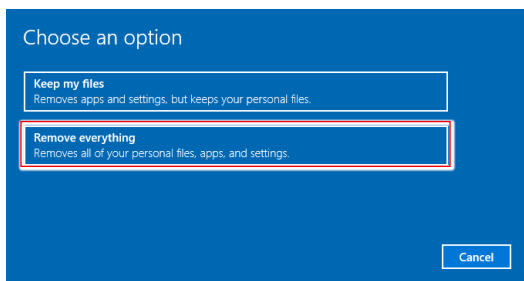


3. 次の画面には[このPCを初期状態に戻す準備ができました]が表示され、処理中に行われる変更の一覧が表示されます。[初期状態に戻す]をクリックしてシステムの初期化を開始してください。

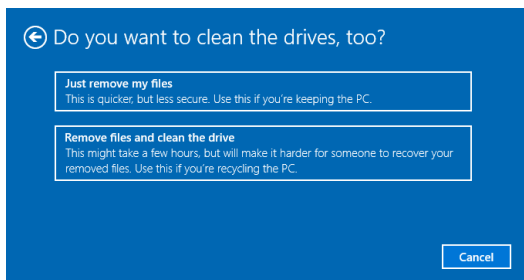


## ➤ すべて削除する

1. (すべて削除する) を選択します。



2. 複数のハードディスクを搭載している場合、[PCに複数のドライブがあります]の画面が表示され、[Windowsがインストールされているドライブのみ]と[すべてのドライブ]のいずれかを選択する事が出来ます。
3. 次に[ファイルの削除のみ行う]または[ファイルを削除してドライブのクリーニングを実行する]を選択してください。



4. 次の画面には[このPCを初期状態に戻す準備ができました]が表示され、処理中に行われる変更の一覧が表示されます。[初期状態に戻す]をクリックしてシステムの初期化を開始してください。

